



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内
☎026(235)2800 FAX026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／布施慶典 幹事／村田秀雄 クラブ会報委員長／藤澤克彦
SAA／野村泰久 副SAA／西沢 徹

第1517回例会 2019年（令和元年）5月24日（金）

インスピレーションになろう BE THE INSPIRATION

直前会長挨拶 南 信行直前会長

「直前会長から、今後会長・幹事を

経験される方々に申し送りたい事」

ロータリーの役員は単年度制ですがこの理由はロータリー章典に「クラブは、より多くの会員に指導力養成の機会を提供し、かつ様々なアイデアをとり入れるため、毎年役員を交代すべきである。」とあります。会長や幹事に相応しい人だけになるのではなく全ての会員が研修目的で体験すべきなのです。

会長は与えられた任期の間でロータリーの「親睦と奉仕」を自分の考えで分析して企画し、行動するための組織を作り、実践することが大切で、それをさせてくれるのがロータリークラブです。過去の活動や運営も学んで欲しいですが、「私はこうしたい」を優先すべきと思います。

私が昔経験した青年会議所も役員の単年度制で、時の理事長の理念・方針によって、組織図も予算の組み方も毎年かなり違ったものになります。この組織と予算を理事長と共に作成し執行するのが総括副理事長でロータリーでは幹事に当たります。

クラブの運営と財務の最高執行責任者である幹事は、会長の基本方針や思いを実現させられる一番頼もしい側近です、俗な言い方をすれば、人事と金を握っている実力者（権力者）でどこかの党の幹事長みたいです。

以上のように理解していただければ、会長も幹事も楽しくやりがいあるものになるはず。

どうか、臆せず新たな発想を持ってチャレンジしてください。ただし「ロータリーの目的」と定款・細則から脱線はしないように。

幹事報告 村田秀雄幹事

- ・本日、第2回IM・会員セミナー実行委員会が開催されました。
- ・次週31日クラブ協議会11:45～ 扇の間
- ・西クラブのクールビズ設定期間は、5月～11月ですので、どうぞ！
- ・交流クラブを引き受けた米山奨学生^{ひつき}畢奇さんは授業の関係で戸倉上山田RCの例会出席ができないので竹森カウンセラーと共に5月31日・6月14日と7月に当クラブ例会に出席されます。

次年度委員会事業計画について 瀧澤次期幹事

担当委員長さんで事業計画の提出がまだの方は27日(月)までをお願いします。

5/31 本日のプログラム

会員卓話 村田秀雄さん
「振り返ってこの一年」

例会案内

6月8日(土) ロータリーの森林(もり)例会
*7日(金)の例会はありません

出席・ニコBOX報告 高橋英司例会運営委員

5/24 (会員46名) 出席25名前々回修正出席率95.45%

- ・川橋昭義さん☆おかげ様で4月29日に退院することができました。
- ・中島 勉さん☆本日はアフリカ旅行について話す機会を頂きありがとうございます。
- ・高橋英司さん☆中島先生、卓話を楽しみにしています。

・合計 9,500円 ・累計 639,256円

会員卓話 中島 勉さん

「アフリカの話」



なんでアフリカに行ったのですか？と何人かに聞かれました。確かに、どなたもそう思うでしょうが、これといった理由はないのです。知り合いの先生が、アフリカへ行ってとても良かったと聞いたので、じゃー行こうということになりました。でも、いざアフリカに行ってみると自然の魅力に取り憑かれました。動物たちの生き生きしている姿にも感動しました。ライオン、チータ、キリン、象など大きな動物を間近に見て思わず写真を撮りまくりました。日常的にあまり写真を撮っていないので、良い写真は撮れていませんが、今のカメラは性能が良くとても助かりました。

それから、いわゆる後進国であるアフリカをもっと知りたいという思いもありました。アフリカはやはり貧しく、教育が乏しいが故に貧しさを一層助長していることも感じました。今回の旅行で、アフリカと日本との差を痛感し、日本の素晴らしさを改めて見直しました。

